

千葉商科大学 プレスリリース

学生が B.LEAGUE 千葉ジェッツふなばし公式戦をプロデュース!

バスケットボール テーマ「願いを届ける! 籠球聖誕祭」

千葉商科大学(学長:原科幸彦)サービス創造学部(学部長:今井重男)の学生たちが、12月21日(土)・22日(日)に行われる B.LEAGUE の B1 リーグに所属するプロバスケットボールチーム「千葉ジェッツふなばし」の公式戦(シーズン第13節)となる横浜ビー・コルセアーズ戦を「千葉商科大学マッチデー2019」としてプロデュースします。

B.LEAGUE 公式戦をプロデュースするのは、同学部のプロジェクト型正課科目(担当教員:中村聡宏専任講師)で、マーケティング、セールス、プロモーションなどのスポーツマネジメントを学ぶ、スポーツビジネス BB(ベースボール・バスケットボール)・プロジェクトメンバー。本プロジェクトでは、「Good Partnership」を目的として掲げ、この言葉に、仲間を尊重し、B.LEAGUE やクラブのステークホルダーとのつながりを深め、新たなサービスを創造していくという意味を込めています。また、これらのプロジェクト活動を通して、実践的なスポーツビジネスについて構造的に学び理解することをめざしています。

本学学生が公式戦をプロデュースするのは今年で9回目。今回のテーマは、12月21日が世界で初めてバスケットボールの試合が行われた誕生日であることと、クリスマスにちなみ、「願いを届ける! 籠球聖誕祭 (バスケットボール)」と名付けました。千葉ジェッツふなばしの選手に勝利の願いを、そして、千葉ジェッツふなばしを応援するブースター(バスケットチームの熱狂的ファン)に非日常的な体験を満喫してほしいという願いを届けるべく、さまざまな企画を実施します。



◆「千葉商科大学マッチデー2019」概要

- ペットボトルツリー…色とりどりの短冊を入れた、空のペットボトルのツリーをマッチデー開催中に制作する。短冊にはブースターから選手へメッセージを書き込む。マッチデー2日目の試合終了後に点灯式を行う。
- ブース出展…スポーツビジネス BB プロジェクトの活動を紹介するポスター展示、東日本大震災復興支援のための募金活動、人型ロボット「Pepper」による子どもたちに向けたスポーツマンシップを啓発するための教育活動などを実施する。また、サービス創造学部にもちなんだクリスマスプレゼントを配布する。
- CM制作…「籠球聖誕祭に向けたワクワクを届ける」をテーマに、本学学生たちが企画・出演するCMを制作。マッチデー当日には、アリーナ内のビジョンで放送する。
- 各種イベント…本学チアダンスチーム glitter' s のパフォーマンス、本学と提携を結んでいるプロスポーツチーム4球団のマスコットキャラクターによるプレゼントクイズ、スタンプラリー、「千葉ジェッツふなばし」のマスコット絵柄の子ども向けパズルなどを実施。本学附属高校と協同した活動も行う。

◆「千葉商科大学マッチデー2019」B.LEAGUE 2019-2020 シーズン公式戦

会場: 船橋アリーナ(船橋市総合体育館) 千葉県船橋市習志野台7-5-1

開催日時: 2019年12月21日(土) 15:05 開始、2019年12月22日(日)15:05 開始

試合当日、ご取材いただける場合は B.LEAGUE への取材申請が必須となります。ご取材の場合は B.LEAGUE 公式 Web サイト (<https://www.bleague.jp/media/>) よりメディア登録の上、お申し込みください。※大変お手数ですが、お申し込み時に本学のリリースを見た旨、ご記載いただけますようお願い申し上げます。

<ご取材に関する問い合わせ先> 千葉商科大学 戦略広報センター

〒272-8512 千葉県市川市国府台1-3-1 TEL: 047-373-9968 E-mail: p-info@cuc.ac.jp

CUC 千葉商科大学
Chiba University of Commerce

www.cuc.ac.jp